



共通事業本部 環境部
技術士（総監・建設） 川村 嘉勝

このたび、弊社が受注した「千歳川遊水地維持方針検討業務」におきまして、平成 25 年度北海道開発局優良工事等表彰（局長賞：業務部門）を受賞させて頂き誠にありがとうございました。この場をお借りして、関係各位に対して心から御礼申し上げます。

本業務は、札幌開発建設部が千歳川水系河川整備計画において、千歳川流域の治水対策として進められている千歳川遊水地計画に関わる調査・計画業務です。

千歳川遊水地計画は、石狩川の高い水位の影響を長時間、長い区間にわたって受ける千歳川の特性に対して、河道掘削や堤防強化を行うと共に、4 市 2 町の地先に対し洪水調節容量が概ね 5 千万 m^3 の遊水地を分散して整備し、河川水位の低下と内水被害の軽減にも寄与するために行う、千歳川の総合的治水対策の根幹をなす計画です。

本業務では、千歳川遊水地群のうち、晩翠地区、東の里地区、北島地区、嶮淵右岸地区及び根志越地区の 5 つの遊水地について、各遊水地の地下水位、土質、自然環境や周辺の地域特性を整理の上、各自治体が検討してきた遊水地利活用計画に基づいた整備を進めた場合におけるコスト縮減に配慮した維持管理方法について検討しました。

遊水地における維持管理方法の検討にあたっては、全国の遊水地の維持管理事例を参考に、地域住民や NPO 等との地域連携や官民パートナーシップ (PPP) 等を活用した方法について提案し、千歳川遊水地群において適用した場合のコスト縮減効果について算出を行いました。また、河川管理者及び自治体から構成される「千歳川遊水地利活用検討委員会」の開催に向け、様々な事例を図示した資料を作成しました。

本検討では、上記のような多岐に亘る検討を行い、維持管理コストの縮減につながる提案が出来たこと、また迅速な対応を心掛けたことが高い評価に繋がったものと考えております。

昨今、戦略的な河川維持管理に関する取り組みが必要になっている中で、河川事業に関わっている建設コンサルタントの技術者として、千歳川遊水地事業の維持管理計画に参画させていただき、局長表彰の栄誉を賜ったことに一層の感慨を覚えるとともに、当該事業を円滑に進めるために、今後も微力ではありますが関わらせて頂きたいと考えています。

最後になりますが、本業務の遂行にあたり御指導を賜りました札幌開発建設部千歳川河川事務所の皆様には、この場を借りて御礼申し上げます。